

- 世界では日本語学習者が増えています。しかし日本語教師は不足しています(注) -

「日本語を教えるという仕事」の基礎知識から、日本語教師という仕事の見つけ方まで
日本語を教えることに関するあらゆる情報を網羅したガイドブックの最新刊

『日本語教師になろう 2011年度版まるごとガイド』

< 2010年1月15日(金)発売 >



株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本照麿、以下アルク)より、『日本語教師になろう 2011年度版まるごとガイド』発売のご案内を申し上げます。



『日本語教師になろう 2011年度版まるごとガイド』
【価格】1,575円(税込) 【サイズ】B5判、128ページ
【ISBN】978-4-7574-1827-1

毎年おなじみの年度版ムック『日本語教師になろう』。日本語を教える仕事「日本語教師」になるための情報をわかりやすくお伝えします。

〔本誌の主な内容〕

巻頭スペシャルインタビュー

日本語学習者でもあるサヘル・ローズさん(タレント)が語る
「日本語教師は、言葉を教えることで、学習者の未来を無限に広げられる仕事です」

日本語教育関連リスト

日本語教師のためのリクルート情報 90件、日本語教師養成講座 83校、日本語教育が学べる大学院 31校、海外プログラム 23件を掲載

ビジュアルでまるわかり日本語教師:日本語教師の毎日や、日本語学習者の横顔をご紹介

日本語教師になろう!:日本語教師養成講座、日本語教育能力検定試験、就職情報などをご紹介

日本語教師になったら:海外で日本語を教えたり、大学院進学を目指すなど、様々な改善・成長の道をご紹介

地域の国際化と日本語教育:日本全国各地で増えている外国人の状況や多文化共生の実例などをご紹介

今、日本語教育をめぐる環境は大きく変化しています

< 日本での外国人登録者数増加 >

過去10年で、70万人近く増えています。(2008年法務省入国管理局統計より)
海外の優秀な人材を日本へ招聘する動き:「アジア人財資金構想」など
日本の大学の国際化政策促進:「グローバル30」など

< 世界の日本語学習者数増加 >

海外の日本語学習者は298万人で、前回調査の2003年度と比べて26.4%増えました。(国際交流基金「2006年海外日本語教育機関調査」より)
ポップカルチャー等、世界的な日本への関心の高まり。
日系企業の生産拠点が海外へ。海外での日本語への関心の高まり。

< 日本語能力試験の改定 >

2008年には全世界で56万人が受験した世界最大規模の日本語試験「日本語能力試験」が2010年実施分より改定されます。問題・評価方法が、よりコミュニケーション力を測る内容に変わると共に、試験回数が年2回に増えます。

(注)アルクでは2009年末に全国の主要な日本語学校90校にアンケートをとり、79校から回答をもらいました(回収率87%)。それによれば、65%の学校が「日本語教師が不足気味」と回答。教師募集の時期は学期が始まる直前の3月と9月が最多。採用に当たって重視すること(複数回答)では、92%の学校が「人間性」を挙げました。他のアンケート結果を含め、詳しくは本誌をご覧ください。

見本誌のご請求やお問い合わせはお気軽にどうぞ!

株式会社アルク 広報部 (担当:河合) 〒168-8611 東京都杉並区永福 2-54-12

TEL:03-3323-3521 FAX:03-3327-3971 e-mail:menet@alc.co.jp http://www.alc.co.jp/press/